Vol.28

# やちまた 男女共同参画だより

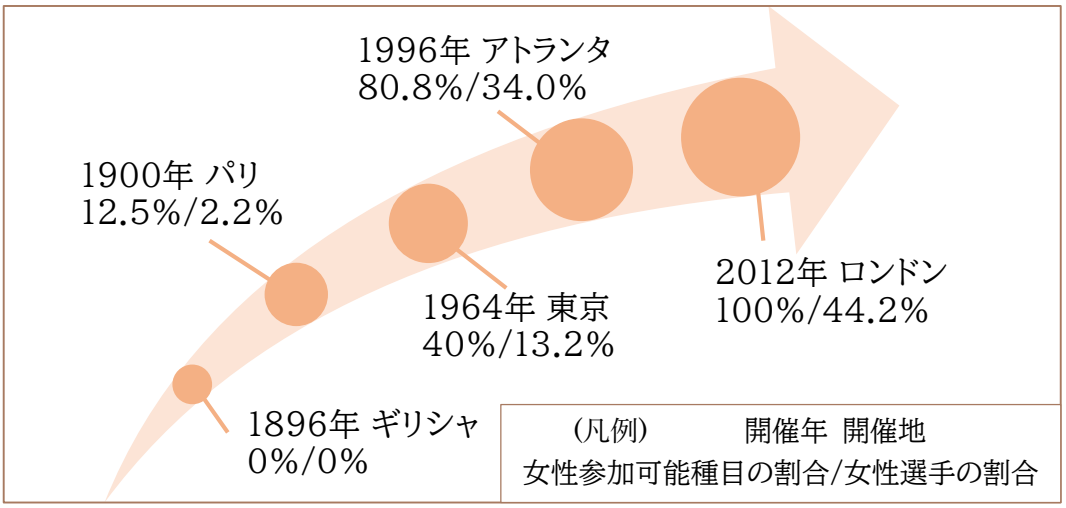
## 特集・スポーツ大会と女性進出

7 月 26 日からオリンピックが開会され、連日の報道を賑わせています。

スポーツ大会と女性進出が密接に関わっていることをご存じでしょうか。今号のやちまた男女共同参画だよりは、スポーツ大会への女性の進出についてです。

### 「競い合うのではなく、勝者を称(たた)える存在」

女性は『選手ではなく、表彰台で男性を称える役割』としたこの発言は、近代五輪を創設したピエール・ド・クーベルタン男爵のものです。第 1 回大会がギリシャで開催されたのは今から 128 年前の 1896 年のこと。このとき、参加を許されていたのは男性のみでした。1900 年パリで開催された第 2 回大会から女性の参加が許されましたが、この時の種目はテニスとゴルフのみ。人数も 22 名(全体の 2.2%)にとどまっています。そして、第 1 回大会から実に116年の時を経て、2012 年ロンドン大会ではすべての競技で女性が参加できるようになりました。そして、すべての参加国・団体から女性選手が派遣された大会でもありました。




<参考:大会ごとの女性参加可能種目の割合および女性選手の割合>

今回のパリ大会では参加する男女の選手数がほぼ同数と報じられており注目されています。男女が共に競い、称え合う大会は先人たちの手によって近づきつつあるのです。

(裏面へ続く)

## 議論はもはや男女に限らず

トランスジェンダー（出生時に割り当てられた性別とは異なる性自認を持つ）であることをカミングアウト（公表）した選手が、自認する性別カテゴリーで出場する権利を得たのは「多様性と調和」を掲げた2021年東京大会のできごとでした。

今もなお、国内外問わず性自認による参加の是非や身体的特徴を踏まえたルールの整備など様々な意見が交わされているところですが、今回の大会にも様々な性自認・性的指向の選手が出場しました。

今回の大会は、磨き上げられた技術やメダルの行方はもちろん、選手たちがいかにこの舞台に立ったのか、思いをめぐらせるのもいかがでしょうか。

## おしらせ

もし、あなた以外の全員が異性の職場だったら？

### 北総地域男女共同参画地域推進員　市町訪問　一般参加者を募集します

男女共同参画地域推進員が各市町をめぐり、男女共同参画について語り・学び・広める事業が八街市にもやってきます。

今回は「少数派になってみた。～男性保育士に聞く～」をテーマに、実際に職場で少数派に属する男性保育士にお話を聞きながら、参加者全員で性別問わず実力を発揮できる職場環境づくりについて考えるワークショップです。

表題のような保育の現場だけでなく、自治会や職場へも応用できる男女共同参画の視点を得られる会です。そして推進員は皆さんの新鮮な視点を求めています。

ぜひ、ふるってご参加ください。

[日時]9 月 11 日（水）　10 時～12時
[場所]八街市　総合保健福祉センター3 階　大会議室
[参加費]無料　　[持ち物]なし
[申込方法]下記発行元（八街市企画政策課）へ電話（平日開庁時間のみ）
もしくは右記 QR コードを読み取り、グーグルフォームにて申し込み（24 時間対応）

### やちまた男女共同参画だよりはお手元のスマホでも

このたよりは八街市ホームページにも掲載されております。最新号はもちろん、バックナンバーも読むことができます。また、八街市公式 LINE や X では発行日にお知らせ。回覧より早く内容を読むことができます。こちらもご活用ください。

発　行　八街市総務部企画政策課　〒289-1192　千葉県八街市八街ほ 35-29
TEL 043-443-1114　FAX 043-444-0815　E-mail kikaku@city.yachimata.lg.jp
令和6年8月発行（年4回発行）